

## 情報公開文書

「当センターにおける手術前の静脈血栓塞栓症の評価と治療の現状についての調査研究」

版管理：ver1.1（2024年2月21日）

### 1. 研究の対象となる方

2022年4月から2023年3月までの間に、千葉県がんセンターで手術を受けた患者さんの中で、手術の前3か月以内にCTまたは下肢エコー検査で血栓の検査を受けた患者さん

### 2. 研究目的・研究の方法

がん患者さんでは血管の中に血栓（血のかたまり）ができやすく、がん治療中に足の静脈に血栓ができて肺の動脈がつまる、いわゆるエコノミークラス症候群がおこることもあります。当センターでは手術を受けていただく前に血栓の評価を行っておりますが、血栓の頻度やその後の経過については分かっていないことも多いため調べる必要があると考えております。このため2022年4月から2023年3月に当センターで手術を受けた患者さんの中から、手術の前3か月以内に造影CTまたは下肢エコーで静脈血栓の評価を行った患者さんを対象に、血栓の有無、血栓の部位、治療の有無、手術後の経過などを調査させて頂きたいと思っております。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は、診療録から診療情報を収集します。試料は用いません。収集する診療情報は、年齢、性別、病名、手術内容、血栓の検査と治療内容・効果・副作用、転帰等です。収集した情報は、個人を容易に特定可能な情報（氏名、ID、生年月日、住所等）を削除して解析に利用します。

### 4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター単独の臨床研究です。研究責任者は行木瑞雄（循環器内科）です。

### 5. 個人情報の保護について

個人を容易に特定可能な情報（氏名、ID、生年月日、住所等）は、情報管理責任者が厳重に管理します。解析終了後、解析に用いた情報は研究責任者管理の下、施錠可能な保管庫で厳重に保管し、5年間保存した後に完全に消去します。研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際に患者さんを特定できる個人情報が用いられることはありません。

6. 研究の資金源および利益相反について

本研究は、研究費は特に用いずに行います。研究者の利益相反については、千葉県がんセンター利益相反委員会が適切に管理しています。利益相反情報の開示をご希望の方は、研究責任者にご連絡ください。

7. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています

本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可しています。

8. この研究にあなたの情報を利用して欲しくない時はご連絡ください

あなたの診療情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究責任者までお申し出ください。その場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。学会や学術雑誌等への発表前であれば、あなたの診療情報を解析対象から削除いたします。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、あなたの情報を発表内容から削除することはできません。しかし、あなたの個人情報や研究参加の事実が、発表の内容で判明することはありません。

本研究に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

研究責任者：千葉県がんセンター 循環器内科 行木瑞雄

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL：043-264-5431（代表番号）